株式会社 極東書店　シリーズ速報

KS-4545 / August 2024

ご注文承り中!!

エルガー社 研究方法ガイドブック

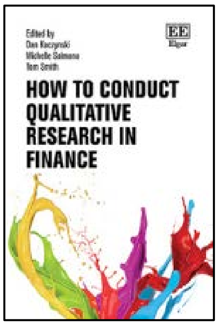
How to Research Guides

本シリーズは、新しい研究手法や確立された手法を試す研究者に向けて企画されたガイドブックです。本シリーズの著者、編集者、寄稿者たちは、各種方法論に関する幅広い知識を持ち、経験に裏打ちされた確かなアドバイスを提供します。各書籍は、社会科学、ビジネス、法律などの分野において、研究者のキャリア成功に導き、質の高い研究を生み出すことをサポートするために執筆されています。

研究者の養成・育成にぴったりのガイド！

金融における質的調査の行い方
Kaczynski, Dan / Salmona, Michelle / Smith, Tom (eds.),
How to Conduct Qualitative Research in Finance.
336 pp. 2024:7 (E. Elgar, UK) <722-218>

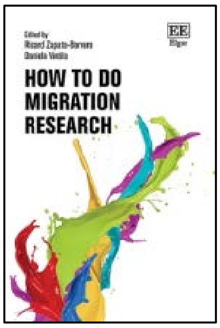
ISBN 978-1-80392-699-5 hard ¥35,122（税込）



本書は、質的調査パラダイムが社会科学の独立した分野として根付いてきたことを主張し、金融と質的研究を融合させ、研究者同士がお互いの知識体系を拡張することを促します。異なる視点の混合を通して、洞察力のシナジーを生み出すことを目指しています。

移民研究の方法
Zapata-Barrero, Ricard / Vintila, Daniela (eds.),
How to Do Migration Research.
192 pp. 2024:7 (E. Elgar, UK) <722-1142>

ISBN 978-1-03-530684-8 hard ¥27,797（税込）



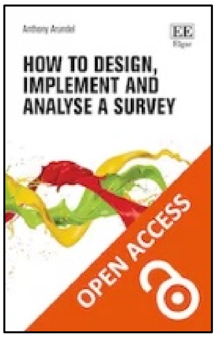
本書は、移民研究の計画と実施における根本的な問いと課題に取り組むためのツールキットを提供します。厳密な方法論的手続きを開発する方法だけでなく、研究成果を学術界と実務家の双方に効果的に普及させる方法についても説明しています。

株式会社 極東書店
〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル 03(3265)7531 FAX (3556)3761
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル 075(353)2093 FAX (353)2096
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル 092(751)6956 FAX (741)0821
URL:https://www.kyokuto-bk.co.jp E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp

サーベイの設計・実施・分析方法
Arundel, Anthony,
How to Design, Implement and Analyse a Survey.
176 pp. 2023:3 (E. Elgar, UK) <688-15>

ISBN 978-1-80037-616-8 *hard ¥21,945（税込）
※eBook 版は Open Access です。

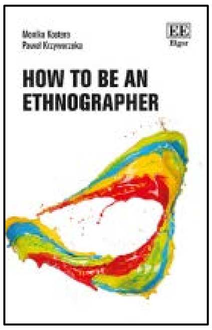
　本書は、企業、公共セクター、非営利団体などの活動に関する質問紙調査の設計プロセスと実施のあらゆる側面を考察しています。著者は、調査方法のさまざまな側面と計画された統計分析が質問設計にどのような制約を課すのか、そしてこれらの課題をどのように効果的に解決できるのかを論じています。



民族誌学者になる方法
Kostera, Monika / Krzyworzeka, Pawel,
How to Be an Ethnographer.
144 pp. 2023 (E. Elgar, UK) <690-1059>

ISBN 978-1-80088-393-2 *hard ¥20,482（税込）

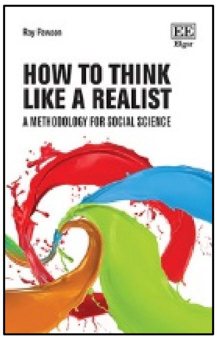
　本書は、組織研究、人類学、社会学の分野で活躍する大学院生や若手研究者にとって、実践的な民族誌学ガイドとなるでしょう。また、民族誌学を新しい研究方法として探求する研究者にとっても、有益なイントロダクションとなるでしょう。



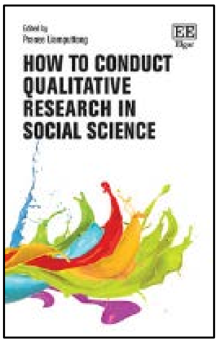
リアリストのような考え方ー社会科学のための方法論
Pawson, Raymond,
How to Think Like a Realist: A Methodology for Social Science.
288 pp. 2024:5 (E. Elgar, UK) <718-22>

ISBN 978-1-03-532109-4 *hard ¥30,723（税込）

　本書は、社会調査を臨床科学や自然科学と大胆に結びつけ、従来の社会調査方法論に対する様々な「神聖視された慣習」に挑戦しています。このユニークな本は、卓越した明快さと平易なアプローチを融合させており、社会調査における3つの大きな方法論的課題、すなわち因果関係、客観性、一般化について考察しています。



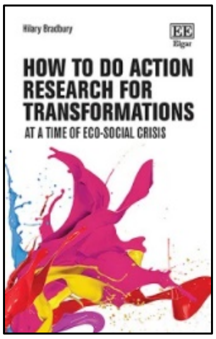
P.Liamputtong編　社会科学における質的調査実践方法
Liamputtong, Pranee (ed.),
How to Conduct Qualitative Research in Social Science.
248 pp. 2023:1 (E. Elgar, UK) <688-16>



ISBN 978-1-80037-618-2 *hard ¥29,260（税込）

本書は、質的調査の理論的側面と実践的側面の両方について説明し、実際の社会科学研究プロジェクトからの事例を用いて、社会科学における質的研究の具体的な実施方法を強調しています。著者、文化人類学、医療人類学、社会学、ジェンダー研究、政治学、犯罪学、人口学、経済学、社会福祉学、教育学など、幅広い分野の質的研究に関する貢献をまとめています。

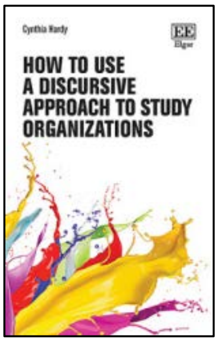
変革のためのアクション・リサーチの方法
Bradbury, Hilary,
How to do Action Research for Transformations:
At a Time of Eco-Social Crisis.
272 pp. 2022 (E. Elgar, UK) <671-23>



ISBN 978-1-80037-304-4 *hard ¥27,504（税込）

著者は、現代のアクション・リサーチにおける長年の革新を捉え、変革のための行動研究（action research for transformations, ART）が気候変動への対応とグローバルなSDGsの達成に向けられていることを明らかにしています。本書は特に社会正義に焦点を当て、人間科学と社会科学を結びつけ、アクション・リサーチがもたらすことができるインパクトを探求しています。

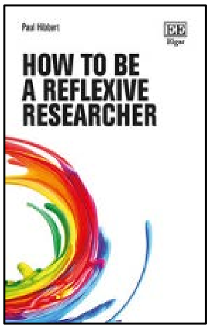
組織研究への談話的アプローチの用い方
Hardy, Cynthia,
How to Use a Discursive Approach to Study Organizations.
192 pp. 2022 (E. Elgar, UK) <666-976>



ISBN 978-1-83910-622-4 *hard ¥24,285（税込）

過去25年間で組織研究におけるディスコース分析はますます重要性を増しています。これは、言語、コミュニケーション、そして意味の構築過程を通して組織を理解しようとする研究の増加を反映しています。本書は、このアプローチの重要性を強調し、著者自身の実証的な研究に基づき、理論的な仮説と一連の事例研究を組み合わせることで、ディスコース分析の価値と適応性を示しています。

再帰性ある研究者になる方法
Hibbert, Paul,
How to be a Reflexive Researcher.
192 pp. 2021:11 (E. Elgar, UK) <664-40>



ISBN 978-1-83910-184-7 *hard ¥23,408（税込）

本書は、再帰性の概念と実践に関するガイドを提供し、それらが経営学、組織研究、社会科学の研究にどのように関連するかを説明しています。最新の研究、ケーススタディ、著者の経験に根ざしたこの本は、身体的、感情的、理性的、そして関係性に基づく洞察を含む、再帰性に関する新しい視点を構築しています。